

講師紹介

井出留美 (いで・るみ) さん
株式会社 office 3.11 代表取締役
食品ロス問題専門家。

消費生活アドバイザー。博士 (栄養学) (女子栄養大学大学院)、修士 (農学) (東京大学大学院農学生命科学研究科)。日本ケロッグで広報室長と社会貢献業務を兼任し、東日本大震災では食料支援に従事する。その折の大量の食料廃棄に憤りを覚え、自らの誕生日であり、人生の転機ともなった3・11を冠した (株) office3.11 設立。日本初のフードバンク、セカンドハーベスタ・ジャパンの広報を委託され、同団体を PR アワードグランプリ ソーシャル・コミュニケーション部門最優秀賞や食品産業もったいない大賞食料産業局長賞へと導く。市会議員、県庁職員、商店街振興組合理事長らと食品ロス削減検討チーム川口主宰。平成 28 年度農水省食品ロス削減国民運動展開業フードバンク推進検討会 (沖縄) 講師。同年 10 月『賞味期限のウン 食品ロスはなぜ生まれるのか』(幻冬舎新書) 上梓、11 月、本著内容を国際学会 Food and Society で発表。



食品ロスとは

まだ食べられるのに捨てられている食べ物、いわゆる「食品ロス」は日本では年間約 632 万トンにも上ります。これを日本人 1 人当たりで換算すると、毎日お茶碗約 1 杯分 (約 136g) のご飯の量を捨てていることとなります。

私たちは多くの食べ物を輸入しながら、大量に捨てているのです。

(政府広報オンラインより抜粋)



申し込み・問合せ

お電話、FAX または以下の URL よりお申し込みください。

TEL 080-3924-7023 (うどんまるごと循環コンソーシアム事務局)

URL <https://www.udon0510.com/> ※「予約/メッセージ」のページをご利用ください

FAX 087-823-5675 (四国 EPO) ※以下にご記入の上お送りください。

「みんなで知ろう！食品ロス in 香川」参加申し込み

お名前:

連絡先:



本イベントは平成29年度地球環境基金助成金により運営されています。

※いただいた情報は今回のイベント以外には使用しません。